

令和2年度に向けた政策創造部の施策の基本方針

令和元年11月定例会(付託)
総務委員会資料
(政策創造部)

全ての世代、あらゆる人々が活躍し、輝く徳島の実現

【政策創造部】

徳島のあるべき将来像

- ◆移住者の増加などで転入転出が均衡

「人口社会増へと転換」

- ◆外国人をはじめあらゆる人々が活躍

「徳島ならではのダイバーシティ実現」

- ◆地域の新たな担い手となる徳島ファンが拡大

「地域の活力が維持、活性化」

- ◆SDGsの理念に通じる取組みが拡大

「持続可能な環境や社会が実現」

- ◆人生100年時代に即したリカレント教育が充実

「エイジレスに活躍できる社会が実現」

- ◆革新技術の実装によるSociety5.0の実現

「安全・安心で豊かな生活基盤を構築」

「地方創生のさらなる加速」へ
～ とくしま回帰 × SDGs × Society5.0 ～

とくしま回帰

◎新しい人の流れづくりの加速

- 若者・女性をターゲットにした戦略的な移住施策の推進
- 奨学金返還支援制度による若者の県内就業・定着促進
- 若者や外国人材の修学環境の整備、就業機会の創出

◎新たな視点での地域の活性化

- 「徳島ファン」のさらなる創出・拡大
- 地域イノベーション、地域ビジネスの創出
- 集落機能維持に向けた官民連携の取組み促進

SDGs

◎SDGsの推進を担う人づくり・地域づくり

- SDGsの普及と展開の促進
- 産学官連携による地域・産業人材の育成と県内定着の促進
- 産業界等のニーズに対応したリカレント教育の推進

Society5.0

◎Society5.0に向けた革新技術の実装

- 「5G, IoT, AIなど革新技術」を活用した地域課題の解決
- 「スマート化」をはじめ、持続可能な自治体行政の実践
- 県民生活の利便性を高めるデジタル社会の基盤づくり

令和2年度に向けた南部総合県民局の施策の基本方針 ～世界へ躍進!「四国の右下」の新たな挑戦～

強靱・安心を実現する 地域づくり

1 「災害対応実践力」のある 地域の創出

- 「四国の右下」防災旬間
の実施
 - ▶ 楽しく学ぶ「防災まつり」
 - ▶ 体験型ワークショップ



2 「つながり、支え合う」 安全・安心な暮らしの実現

- 災害時における
要配慮者支援体制の構築
- 自殺予防のための
コミュニティ強化
- 地域包括ケアシステムを
支える担い手の育成

3 あらゆる大規模災害に 備えるハード整備の加速化

世界を魅了する 観光地域づくり

1 「儲かる観光」による 持続可能な観光地域づくり

- DMO「四国の右下観光局」を
核としたインバウンド・
広域観光の推進
- 「四国の右下」の
観光コンテンツを最大限に
活用した誘客促進



2 スポーツリズムによる誘客促進

- 「WMG2021関西」開催に向け
自然・文化・食などを総動員
したスポーツリズムの推進
- 「アウトドアスポーツの
メッカ・四国の右下」の魅力を
世界に発信



成長産業化による 豊かな地域づくり

1 農林水産業の担い手の 育成・確保

- 「きゅうりタウン構想」や
「農の里」づくりの本格展開
- 地域の林業・漁業を担う人材
の育成と定着支援



2 「もうかる農林水産業」の 推進

- 「農水連携」や「木頭ゆず・
阿波尾鶏」の6次産業化推進
- 「南部版森林管理システム」
の本格運用
- 「海部の魚」のブランド展開
- ほ場整備や農業用水の安定供
給等によるブランド産地支援

3 「超スマート社会」の実現

- IoT技術を用いたキュウリの
「次世代施設園芸」の実装
- ドローンを活用した
林業用シカ防護柵の見回り

にぎわいと笑顔 あふれる地域づくり

1 大学生と地域の連携・協働 による地域づくりの加速



2 地域ニーズに基づく人材誘致・ 育成による移住・定住の深化

- 商工・農林部局等との連携
による移住支援力の強化
- 将来の定住候補である
「Uターン人材」の育成

3 集積を活かした南部圏域 ならではのSO誘致の深化

- SO・地元企業・関係機関など
多様な主体が参画する研究会
を開催し、成果を地域へ還元
- SOへの就職を促すが、タンスの
開催等による地元への定着促進

令和2年度に向けた西部総合県民局の施策の基本方針

～「にし阿波」ならではの魅力を最大限に活かした地域づくりを推進～

「にし阿波ファン」の拡大

- 1 日本版DMO「そのの郷」を核として
地域が一体となった観光地域づくり
⇒インバウンドマーケティングと誘客人材育成
⇒地域住民・事業者の「にし阿波プライド」を醸成
⇒教育旅行の受入拡大

- 2 国・地域別のターゲットに合わせた
戦略的なインバウンド誘客

- ⇒東アジアからのリピーター確保と
欧米豪・東南アジアでの認知度向上
- ⇒地域全体を周遊する広域的なプロモーション



外国人観光客をおもてなし

- 3 外国人財の誘致

- ⇒「外国人ウエルカム」の受入環境づくり
- ⇒中長期滞在・移住を誘引する地域の魅力発信
- ⇒外資系企業等のSO誘致にチャレンジ

- 4 「日本の宝」剣山のさらなる魅力向上

- ⇒外国人や障がい者も楽しめる山としてPR

持続可能な地域経済の推進

- 1 SDGsに貢献する「世界農業遺産」を
活用したもうかる農業を推進
⇒世界農業遺産象徴品目「雑穀」の
増産と高付加価値化
⇒「世界農業遺産ブランド認証商品」の販売促進
⇒「農泊」との複合経営による所得向上



世界農業遺産ブランド認証商品



- 2 未来に継承できる「世界農業遺産」
へと進化

- ⇒SDGsの先進地域として世界に多言語発信
- ⇒次世代へのSDGs教育実施

- 3 「ビジネス」のフィールドとして魅力アップ

- ⇒海外のニーズに合わせた広報戦略の展開
- ⇒海外事業者との交流・ネットワークづくり
- ⇒地元企業とのビジネスマッチングの推進

安全・安心な暮らしの実現

- 1 西部圏域の防災拠点機能を強化
⇒長期間の浸水や停電に備え
県庁BCP代替拠点で津波浸水の無い
西部総合県民局 美馬庁舎を改修
⇒西部防災館を中心とした
西部健康防災公園と連携



県総合地図システムHP 防災・減災マップ(津波浸水想定)



H30県防災図上訓練状況 万代庁舎402～403会議室
改修後の活用イメージ

- 2 糖尿病とCOPDの死亡率改善に向けた
健康意識の醸成や環境づくり

- ⇒糖尿病予防に向けた啓発活動の強化
- ⇒受動喫煙防止に向けた環境づくりや
禁煙支援・防煙教育の充実

「賑わい」「潤い」「実感する」にし阿波の実現